本校の歴史

【創立記念日　３月３日】

		鮎河地区	大河原地区
明治 6(1873)年	3月 3日	養正学校	6月1日 需道学校
		見性庵 中村惣右衛門氏宅 太平寺 黒川半右衛門氏宅	善法院 西川瑞紘氏宅
明治19(1886)年11月 1日	小学校令実施	簡易科鮎河小学校	簡易科大河原小学校
明治22(1889)年 5月 5日	合併鮎河村成立	鮎河南小学校	鮎河北小学校
			明治23年 西川氏 学校を新築
明治25(1892)年 6月22日	改正小学校令実施	鮎河尋常小学校	大河原尋常小学校
明治29(1896)年 7月 7日	学校用地購入(現保育園用地 前田信太郎氏所有田畑)	校舎新築	
明治39(1906)年 8月31日	鮎河尋常小学校に統合		鮎河尋常小学校大河原分教場
明治44(1911)年 5月	学校移転竣工(旧山王神社跡地)		1･2 年生のみ通学 3 年生以上は鮎河へ通学
明治45(1912)年 4月 1日		鮎河尋常高等小学校（高等科併設）	
大正 5(1916)年 6月 1日	土山町成立（鮎河・大河原は入らず）		
昭和 2(1927)年	実業補習学校併置		
昭和 7(1932)年	国鉄バス亀草線ダム線開通		
昭和10(1935)年 3月20日	旧木造校舎落成		
昭和14(1939)年	野洲川ダム工事着手		
昭和16(1941)年 4月 1日	国民学校令	鮎河国民学校	
昭和17(1942)年 3月31日	大河原分教場廃止		
昭和23(1948)年 4月 1日	国民学校廃止 学制改革 国鉄バス黒川-ダム線開通 土山・山内・鮎河による甲東中学校設立		鮎河村立鮎河小学校 小学校に併設
昭和24(1949)年11月 3日	甲東中学校校舎落成により、併設中学校廃止		
昭和26(1951)年	野洲川ダム完成		
昭和27(1952)年 7月20日	講堂新築落成 運動場拡張工事完成		